

優秀賞

(福島民友新聞社賞)

た べ か ん き ょ う ほ ぜ ん か い

田部環境保全会

地域の水害リスクを踏まえた田んぼダムや 景観形成、環境保全、鳥獣害対策などの 多様な活動に取り組み、女性や子どもの参加 による世代間交流も促進している。 農業者の約2.5倍の非農業者が参加し、 活動時間の工夫で参加しやすい体制を整備。 遊休農地の活用にも取り組み、 地域農業の 振興に寄与している。

令和元年10月12日 台風19号の大雨の様子

当時の南会津町(田島町)のアメダスデータを基にしました。

12日朝9時頃から、雨が降り始めました。
午前9時から昼までの雨量合計が、31.5mm
午後1時から夜中12時までの雨量合計が28mm
特に、午後10時の時間雨量が237mmと急激な降雨を感じました。
12日、1日間の合計雨量が237mmでした。

ちなみに、12日白河市の午前中の雨量合計が36mm、午後1時から夜中12時までの雨量合計が330mm白河市の1日の合計雨量が366mmでした。
当地域が、白河市の雨量と同等だったら……この時の、阿武隈川の氾濫により、須賀川市、郡山市では、床下・床上浸水や、郡山市の工業団地では、甚大な被害でした。近年の豪雨災害、特に急激な降雨がもたらす所で被害に及ぶ状況の中では、豪雨災害を減らす手段として田んぼダムの取り組みが有効かと思えます。



平常時の排水溝と台風19号(10月12日午後11時の排水溝の様子)



池仁白宅前の排水路(アケビの根が排水路に冠水)



重利氏アスバラハウス前の排水路から排水溝へ流れ排水溝いっぱいになると水が溢れる

子ども会による植栽活動



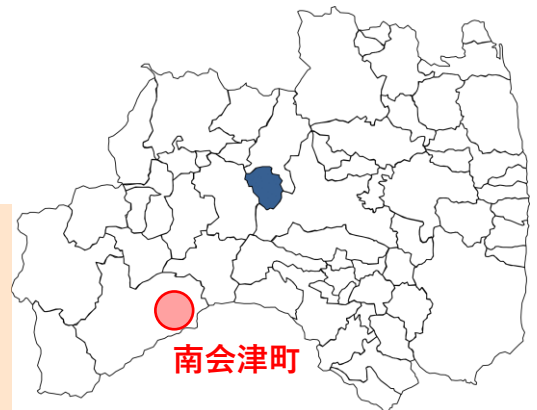
重機を活用した草刈り



田んぼダム導入の経緯を紹介した広報誌



田んぼダム研修会の実施



【地区概要】

- ・取組面積 65 ha (田 22 ha, 畑 43 ha)
- ・主な構成員 農業者 29名 非農業者 74名
参加団体 2団体
- ・取組内容 農地維持、資源向上 (共同)